

2026 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社フェイスネットワーク
代表者名 代表取締役社長 蜂谷二郎
(コード番号：3489 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 石丸洋介
(TEL. 03-6447-0637)

自社開発物件「GranDuo 用賀7」における ZEH-M Oriented 認定に関するお知らせ

当社は、2026年3月中旬に竣工予定の「GranDuo（グランデュオ）用賀7」において、建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System、以下「BELS」という。）の評価認証を取得し、当社開発物件として8棟目となるZEH-M Orientedに認定されたことをお知らせいたします。



【GranDuo 用賀7 外観 CG】

当社は今後も、地球環境に優しく、高い資産価値を持つ投資用マンションを提供することにより、社会に求められる新たな価値を創造し続け、夢のある未来を創造し、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

◆BELS（ベルス）とは <https://www.hyoukakyoukai.or.jp/bels/bels.html>

新築・既存の別を問わず、全ての建築物における省エネルギー性能を第三者評価機関が評価し認定する建築物省エネルギー性能表示制度です。

◆ZEH-M Oriented とは

断熱性能を向上させ強化外皮基準をクリアするとともに、効率的な設備等の導入により、室内環境を維持しつつ大幅な省エネを実現し、年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減（※）したマンションです。

※ 平成 28 年度省エネ基準による「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較

別添資料

当社プレスリリース

以上

不動産投資支援事業を展開するフェイスネットワーク 「GranDuo 用賀7」で ZEH-M Oriented を取得 環境に配慮した投資用新築一棟 RC マンション開発を推進

東京の城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に、主に新築一棟RCマンションによる不動産投資支援事業を展開する株式会社フェイスネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：蜂谷 二郎、以下「当社」という。）は、2026年3月中旬に竣工予定の「GranDuo（グランデュオ）用賀7（以下「本物件」という。）」において、建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System、以下「BELS」という。）の評価認証を取得し、当社開発物件として8棟目のZEH-M Orientedに認定されたことをお知らせいたします。



【GranDuo 用賀7 外観 CG】

◆ZEH-M Oriented 取得に至った背景

当社は、社会課題の解決による持続可能な社会の実現と持続的な企業価値向上を図るため、サステナビリティ委員会を設置し、3つの重点分野に基づく施策を推進しております。この重点分野のひとつである「事業を通じた環境負荷低減」の取り組みとして、環境認証対応物件の開発を推進する中で、この度、本物件においてBELSの評価認証を取得し、ZEH-M Orientedに認定されました。

本物件では、断熱性能に配慮したサッシの採用や断熱材の設置により外皮の断熱性能を高め、省エネ基準を上回る外皮性能といたしました。また、給湯設備、冷暖房設備、照明設備、換気設備で消費エネルギーを抑制する機器を導入することにより、省エネ基準の住宅と比較し、単位面積当たりの一次エネルギー消費量を30%程度削減できる見通しとなり、光熱費の高騰が続く状況の中、居住者の負担軽減にもつながることが期待できます。

当社は、今後開発する全てのレジデンス物件において、基本的にZEH-M Oriented以上の省エネ性能を確保し、地球環境に優しく、高い資産価値を持つ投資用マンションを提供することにより、新たなライフスタイルの提案を通じて夢のある未来を創造し、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

※物件の年間光熱費は国が定める建築物エネルギー消費性能基準（平成28年省エネルギー基準）に基づき、各設備の消費エネルギーを算出し、物件の燃料単価に乗じて算定しているため、実際の年間高熱費削減を保証するものではありません。

◆BELS（ベルス）とは <https://www.hyoukakyoukai.or.jp/bels/bels.html>

新築・既存の別を問わず、全ての建築物における省エネルギー性能を第三者評価機関が評価し認定する建築物省エネルギー性能表示制度です。

◆ZEH-M Oriented とは

断熱性能を向上させ強化外皮基準をクリアするとともに、効率的な設備等の導入により、室内環境を維持しつつ大幅な省エネを実現し、年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減※1 したマンションです。

※1 平成 28 年度省エネ基準による「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較

◆「GranDuo 用賀 7」の特長

都心へのアクセスがスムーズな、閑静な住宅街の一角で施工中の物件です。周辺は、砧公園や多摩川など自然が豊かであるとともに、教育施設も多く、子育てや生活がしやすい環境となっております。そんな周辺環境に溶け込みながらも、ひときわ目を引く存在感のあるデザインとなるよう設計いたしました。

◆「GranDuo 用賀 7」物件概要

- 所在地：東京都世田谷区瀬田 3 丁目 1
- アクセス：東急田園都市線 用賀駅 徒歩11分
- 構造/規模：鉄筋コンクリート造/地上 4 階建
- 敷地面積：346.78㎡
- 延床面積：810.35㎡
- 竣工年月：2026年 3 月中旬予定
- 評価結果：エネルギー消費性能（住棟）★★★★、断熱性能 5
- 評価書交付年月日：2025 年 12 月 12 日
- 特長：一次エネルギー消費量を 30%程度削減

◆株式会社フェイスネットワークについて <https://faithnetwork.co.jp>

住みたい街として人気の東城南 3 区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心とした、主に新築一棟 RC マンションによる不動産投資支援事業を展開。土地の仕入・設計・施工・物件販売から賃貸の入居者募集・物件管理に至るまで、全てを自社で管理するワンストップサービスを提供。独自ブランド「GranDuo（グランデュオ）」を展開している。現在までに合計 300 棟以上の新築一棟マンションをプロデュースし、城南 3 区エリアでの新築一棟 RC マンション竣工棟数 No. 1。（※建設データバンクのデータを基に自社調べ（2025 年 9 月末時点））

投資用不動産の活用を通じてオーナー様の夢の実現をサポートするとともに、デザインと居住性を両立させたマンション開発を通じて、城南 3 区エリアでの入居者様の理想のライフスタイルを叶え続けている。



住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目23番5号 プライム千駄ヶ谷ビル3階

代 表 者：代表取締役社長 蜂谷 二郎

事 業 内 容：不動産業／建設業／一級建築士事務所

証券コード：東証スタンダード市場 3489

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 橋本（ハシモト）、青木（アオキ）

TEL：03-6804-5837 MAIL：press@faithnetwork.jp